

部分日食 列島各地で観測



太陽の一部が欠けて見える部分日食が21日夕、日本列島の各地で観測された。

日食は太陽と地球の間を月が横切り、地球から太陽が欠けて見える現象。国内では昨年12月26日以来。21日は北半球で昼の時間が最も長い夏至に当たる。新型コロナウイルス対策の外出自粛が明け、観察会に参加し喜ぶ子どもたちの声が聞かれた。

今回は前回よりも大きく欠ける好条件で、那覇市では太陽面積の約8割が覆い隠された。東京や一部の地域では、あいにくの曇り空となったが、沖縄などの各地で欠けていく様子が見られた。

福井県では福井市の越廼海水浴場で観察会が開かれ、同県あわら市から親子で訪れた小学3年跡部清登君(8)は「太陽が食べられているみたいだった」と興奮気味だった。

伊丹市の伊丹スカイパークで開かれた観望会を家族で訪れた小学1年の中田千尋君(6)は「ちょっと久しぶりのお出掛け。曇っているけど、眼鏡をかけると欠けているのが結構見える」と笑顔をのぞかせた。

次に国内で部分日食が起こるのは2023年4月20日だが、その際に見ることができるのは九州の南部や沖縄など一部地域のみ。

沖縄県の与那国島で観測された部分日食(上から下へ)
 21日午後4時45分
 から同5時45分
 まで撮影

なまえ【 】

①日食についての説明を記事から、書き取りましょう。

日	食	は	,		
と			の	間	を
	が				,
地	球	か	ら		
が				見	え
る	現	象	。		

②21日は北半球で、昼の時間が最も長い日でしたが、何とていいますか。

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

③次に国内で部分日食が起こるのはいつですか。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---

<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
----------------------	---	----------------------	---

④日食について調べてみましょう。